



シキタリが

わかる
便利
雑学
事典

加太こうじ 著

日本実業出版社



シキタリが

わかる
便利
雑学
事典

加太こうじ 著

日本実業出版社

シキタリがわかる^{便利}事典 定価1200円
^{雑学}

昭和60年4月20日 初版発行

著者 加太こうじ

発行者 中村洋一郎

発行所 株式会社 日本実業出版社

東京都文京区本郷3丁目2番12号 ☎ 113

電代表 03 (814) 5161 振替 東京 7-25349

大阪市北区西天満6丁目8番1号 ☎ 530

電代表 06 (362) 6141

印刷所 株式会社 厚徳社

製本所 株式会社若林製本工場

落丁、乱丁本はお取替え致します

© K.Kata 1985 Printed in JAPAN

ISBN 4-534-01020-6 C0039 号 1200E

では、シキタリをどのように無視したり、守ったり、変えたりしたらよいのだろうか。それは、いわば「つかず、はなれず」の間合いを保つのがコツなのである。一応のことは知識として知っておき、実践は個人の判断でするのが現代人らしい対し方だとするのが、本書の基本的な立場である。

この本は「生活文化を読む事典」を意図している。多様な項目を網羅して「こんなときにはどうしたらいいのか」のハウツーを教えるだけでなく、読み物としても興味あるものをめざした。折にふれて、ちよつと気になる項目を開けば、

「ウン、こうするのが本式なのだ」

「ナルホド、そういうことだったのか」

「近ごろはこんな形になっているのか」

と、知恵と雑学がふえる。通読するならば、たちまちにして何十年もの人生経験を身につけられる読む事典である。

そのように幅広い仕事ゆえ、多くの仲間の協力を得た。竹内行雄、平泉明、稻見茂久、山本拓実、松谷富彦、相沢与剛、堀佑、甲斐幹男の各氏が主だった協力者である。別に二人の若い女子学生、長谷川千秋さんと小谷野美紀さんのご尽力も得た。ようやくの発刊を前に、あらためて謝意を表しておきたい。

一九八五年三月

加太 こうじ

は し が き

「シキタリ」に対する考え方は、大ざっぱにいつて二つに分けられる。

ひとつは「よくわからないことが多くて、わずらわしいもの」ということである。初節句、見合、通夜などに際しては、作法・段取り・服装・口上など気にしだしたらきりがなくらいにいろいろなことがある。しかも、よく考えてみれば枝葉末節のことが多く、大方の人はそういうことには不馴れであり、うといのだから、アンチ・シキタリ派が多いのも無理はない。

もうひとつはシキタリ「便利で役立つ、処世の知恵」という受けとめ方である。伝統的な対し方を知っていれば何事につけても日常生活がスムーズに運ぶ。迷ったり、恥をかくこともなく、格調正しい暮らし方の指針となる。また、シキタリの中には自然の法則にかなっていて、合理的な面もある。

事実、シキタリの一面には形式化して無意味なうえに、いたずらに人の心をわずらわせる要素がある。そして、また一面には、先人たちが積み重ねてきた暮らしの知恵のエッセンス、大げさにいえば民族の文化ともいえる部分もある。

現代人として、無意味なシキタリにとらわれるのはうっとうしくてナンセンスである。しかし、知らなければとやかくいわれるし、無視すれば何ごともギクシャクする。

一 人生のシキタリ

① 誕生と成長

着帯祝 ちやくたいいわ	24
お七夜	25
宮参り	26
お食い初め	27
初節句	28
誕生日	29
七五三	30
〈初誕生・初潮〉	31



卒業式・謝恩会	32
成人式	33
厄年・厄よけ	34
入学・卒業・合格	35
長寿の祝	36

一 人生のシキタリ

② 結婚

縁談	38
見合	39
仲人	40
結納	41
嫁入り道具	42
招待・招待状	43
結婚式	44
指輪	45

忌み言葉	46
祝儀	47
披露宴	48
新婚旅行	49
へ夫婦・結婚記念日	50
里帰り	51
離婚	52

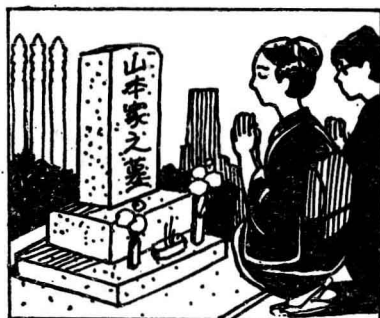


一 人生のシキタリ

③

葬儀と法事

永眠	54
枕飾 まくらかざり	55
通夜	56
葬儀・告別式	57
〈弔問・焼香〉	58
忌中・喪中	59
喪服	60
弔辞・弔電	61



香典(香奠)・香典返し	62
初七日・法事	63
命日・年忌・法会	64
形見分け	65
〈仏前と霊前・遺言と遺書〉	66
仏壇	67
神棚	68
墓参り	69

二 日常のシキタリ

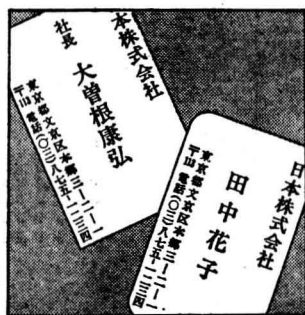
① つきあい

日常の挨拶	72	客の送迎	83	祝物	95
お辞儀・礼・握手	73	訪問・手みやげ	84	歳暮・中元	96
敬語	74	パーティー	85	P T A・連絡網	97
電話	75	スピーチ	86	先生とのつき合い	98
初対面	76	引越しの挨拶	87	デート	99
紹介	77	隣人	88	エスコート	100
手紙	78	奉賀帳	89	レディーファースト	101
応接	79	芳名録	90	水見舞・火事見舞	102
お断わり	80	礼状	91		
へ名代と代理人・お願いとお詫び	81	お礼・お返し	92		
送り迎え	82	贈物	93		
		受賞祝	94		

二 日常のシキタリ

2 職場

社風	104	転任・退社	116
出社	105	寄せ書き	117
同僚・上司・部下	106	給料・ボーナス	118
呼び方	107	会議	119
公私	108	打上げ	120
名刺	109	見舞	121
名刺交換	110	表彰・感謝状	122
指示・報告	111	懲戒・始末書	123
責任	112	進退伺・退職願	124
ネクタイ	113		
歓迎会	114		
餞別	115		



二 日常のシキタリ

③ 家庭

- 長幼の序 — 126
- 順序 — 127
- 嫁・姑 — 128
- 盛り塩・打ち水 — 129
- 生花 — 130
- のし袋・表書き — 131
- 金品の包み方 — 132
- 入院・退院 — 133
- 快気祝 — 134
- 非常時の備え — 135
- 発表会 — 136
- 個展 — 137
- 保証人 — 138
- 借金・借用証 — 139
- 契約・成約 — 140
- 印鑑・印鑑証明 — 141
- 新築・転居 — 142
- 方位・鬼門 — 143
- 増改築 — 144
- 集合住宅と
一戸建 — 145
- 和室 — 146
- 洋室 — 147
- 〈玄関・床の間〉 — 148
- 台所 — 149
- トイレ — 150
- 障子・ふすま・ドア — 151
- うちわ・扇子 — 152
- ふとん・寝具 — 153
- 包丁 — 154
- 〈国旗の揚げ方・歯が
抜けたら〉 — 155
- 服装 — 156
- ネクタイ・シャツ・
セーター — 157
- 帽子・靴 — 158

二 日常のシキタリ

④

身辺

地震・雷・火事	171	けんか	183	女性との礼服	194
月名の異称	170	麻雀	182	ツイービス	193
大安・仏滅	169	ヘトランプ・ジャン拳	181	ワンピース	192
暦・二十四気	168	百人一首	180	洋風礼装	191
おまじない・易占	167	カルタ	179	スキー・スケート	190
迷信・俗信	166	将棋	178	乗物	188
手じめ・乾杯	165	囲碁	177	ドライブ	189
祈願・願かけ	164	温泉	176	乗物	188
氏神	163	音楽会	175	わらべ唄	187
絵馬	162	寄席	174	共同募金	186
おみくじ	161	相撲見物	173	開店・開業	185
神社詣	160	観劇	172	言葉	184

二 日常のシキタリ

⑤ 飲食

お茶 — 196

茶の作法 — 197

ティータイム — 198

コーヒー — 199

酒席 — 200

酒 — 201

ワイン — 202

ビール — 203

テーブルマナー — 204

本膳・日本料理 — 205

〈会席・バイキング〉 — 206

中華料理 — 207

うどん — 208

そば — 209

握りずし — 210

〈デザート・おつまみ〉 — 211

香辛料 — 212

豆 — 213

みそ — 214

塩 — 215

刺身 — 216

海苔 — 217

弁当 — 218

たばこ — 219

三 四季のシキタリ

1 月

正月三カ日 — 222
 初詣 — 223
 年始まわり — 224
 年頭の辞 — 225
 〈姫始め・書初〉 — 226
 正月の挨拶 — 227
 お年玉 — 228
 雑煮 — 229

へとそ酒・初荷 — 230
 初夢 — 231
 〈ご用始め・七草〉 — 232
 松の内 — 233
 鏡開き — 234
 新年会 — 235
 左義長 — 236



三 四季のシキタリ

2 — 5月

節分・節分会 — 238

〈針供養・旧正月〉 — 239

バレンタイン・デー — 240

建国記念の日 — 241

初午 — 242

ひな祭 — 243

彼岸 — 244

〈新学期・新年度・四月
バカ〉 — 245

花見 — 246

花祭 — 247

憲法記念日 — 248

〈メーデー・母の日〉 — 249

端午の節句 — 250

子どもの日 — 251

6 — 9月

衣がえ — 254

祇園祭 — 255

山開き・海開き — 256

川開き・川祭 — 257

朝市 — 258

七夕 — 259

〈夕涼み・虫干〉 — 260

土用の丑の日 — 261

うら盆 — 262

盆踊 — 263

灯籠流し — 264

大文字送り火 — 265

原爆記念日・終戦記念日 — 266

— 266

〈暑中見舞・二百十日〉 — 267

菊見 — 268

仲秋の名月 — 269

祭礼 — 270

三 四季のシキタリ

10 — 12月

運動会 — 272

〈紅葉狩り・秋の七草〉 273

えびす講 — 274

文化の日 — 275

立冬・冬至 — 276

酉の市・歳の市 — 277

忘年会 — 278

年賀状 — 279

クリスマス — 280

門松・しめ飾り — 281

餅つき・鏡餅 — 282

お節料理 — 283

お節料理
煤^{すす}払・大掃除 — 284

年越しそば — 285

大晦日 — 286

■カバー／稲毛 幹
■本文イラスト／エジマ企画